すぎくぼかまさか すぎくぼないとうはら すぎくぼないとうはらよこあなぼぐ ん

杉久保釜坂遺跡 杉久保内藤原遺跡 杉久保内藤原横穴 墓群

(海老名市No.89·90·61 遺跡)

調査期間	20070402~ 20070815
所在地	海老名市杉久保地 内
時 代	旧石器 縄文 奈良·平安



作成日:20080825

概要

本調査は、中日本高速道路株式会社横浜支社横浜保全・サービスセンターによる、第一東海自動車道(東京〜小牧)海老名SA(上り線)減速車線延伸事業に伴う埋蔵文化財調査です。

現在は、2006年度に発掘調査を実施した杉久保内藤原遺跡、杉久保内藤原横穴墓群、2007年度に発掘調査を実施した杉久保釜坂遺跡の出土品整理を行っています。

杉久保内藤原遺跡と杉久保釜坂遺跡では、主として奈良・ 平安時代の竪穴住居跡や掘立柱建物跡が複数見つかって



▲杉久保内藤原遺跡の住居址

おり、当時の集落であったと考えられます。

杉久保内藤原横穴墓群では、横穴墓 1 基の調査を実施しましたが、礫床(れきしょう)を伴う構造であり、古墳時代末から奈良時代初頭にかけて利用されていたと考えられます。

9月15日をもって出土品整理作業を終了しました。



▲杉久保内藤原横穴墓群1号横穴墓の礫床